

平成 23 年度

決 算 報 告 書

第 8 期事業年度

自 平成23年 4 月 1 日

至 平成24年 3 月 31 日

国立大学法人 東京芸術大学

平成23年度 決算報告書

国立大学法人東京芸術大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	4,830	4,847	16	(注3)
うち補正予算による追加	9	9	-	
施設整備費補助金	16	16	-	
うち補正予算による追加	16	16	-	
補助金等収入	-	11	11	(注4)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	26	27	1	(注5)
自己収入	2,125	2,181	55	
授業料、入学金及び検定料収入	2,016	2,037	20	(注6)
雑収入	109	143	34	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	444	397	△ 47	(注8)(注9)
引当金取崩	-	6	6	(注10)
計	7,443	7,487	44	
支出				
業務費	6,956	6,918	△ 37	
教育研究経費	6,956	6,918	△ 37	(注1)・(注11)
施設整備費	42	42	0	(注12)
うち施設災害復旧事業	16	16	-	
補助金等	-	11	11	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	444	350	△ 94	(注2)・(注14)
計	7,443	7,323	△ 119	
収入-支出	-	164	164	

○損益計算書の計上金額と決算金額の集計区分の相違の概要

(注1) 損益計算書に計上されている役員人件費、教員人件費及び職員人件費は、決算報告書上、教育研究経費に含めて表示されています。その概要は以下のとおりであります。

役員人件費	68百万円
教員人件費	3,916百万円
職員人件費	1,002百万円

(注2) 寄附金に係る経費は、固定資産取得に係るものを除き損益計算書上、それぞれの経費として計上されていますが、決算報告書上、産学連携等研究経費及び寄附金事業費等に表示されています。その概要は以下のとおりであります。

教育経費	65百万円
研究経費	51百万円
教育研究支援経費	0百万円
教員人件費	22百万円
職員人件費	6百万円
一般管理費	4百万円

○予算と決算の差異について

(注3) 運営費交付金については、前年度から繰り越された金額を含んでいるため、予算金額に比して決算金額が16百万円多額となっております。

(注4) 決算額については、前年度の繰越金を含んでおります。また、予算段階では予定していなかった大学改革推進等補助金及び研究者海外派遣基金助成金の交付を受けたため、予算金額に比して決算金額が11百万円多額となっております。

(注5) 予算段階では予定していなかった予算の増額をうけたため、予算金額に比して決算金額が1百万円多額となっております。

(注6) 授業料、入学金及び検定料収入については、在籍者数の増加により、予算金額に比して決算金額が20百万円多額となっております。

(注7) 雑収入については、補助金間接経費(科研費)収入の増加により、予算金額に比して決算金額が34百万円多額となっております。

(注8) 受託研究費等の受入減少のため、予算金額に比して決算金額が47百万円少額となっております。

(注9) 特許権及び著作権に係る収入は、予算においては産学連携等研究収入及び寄附金収入等に予算額2百万円が計上されておりますが、決算においては雑収入に決算額2百万円を計上しており、その差額は0百万円であります。

(注10) 予算段階では予定していなかった退職給付引当金の取崩をおこなったため、予算金額に比して決算金額が6百万円多額となっております。

(注11) 教育研究経費については、経費の節減に務めたため、予算金額に比して決算金額が37百万円少額となっております。

(注12) (注5)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が0百万円多額となっております。

(注13) (注4)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が11百万円多額となっております。

(注14) (注8)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が94百万円少額となっております。